澤與四二氏

支無通で諧謔、皮肉に富む名文家

れてゐる、決定せる朦朧左の如しれてゐる、決定せる朦朧左の如し

神経で銀日前。 神経だが元線艇る 中壁だが元線艇る

ちれ、それが月々増す ばか か置いてさ、キチン/くさ神で見る海納々々で四五ケ日ば兎も角滞納々々で四五ケ日

がなくつてれ

決定目下関係各國はそれと 調備

ロ、所有機
ロ、所有機
コ、外國人に関する責任
ま、移住
、沿岸及河港航行の制限
ト、最近の外國關係諸問題
ト、最近の外國關係諸問題
ト、最近の外國關係諸問題

太平洋會議に出席の支那事情通

夫君茂索氏と共に名ある女流作家

外交畑出身で周知の外交批評家

婦人問題に關する近代の女流作家

わが國社會、政治、思想界の批判家

H

今秋の太平洋會議

滿洲問題中心の論議豫想さる

決定した主なる議題

婦人運動一方の雄で自由評論家

滿洲唯一の支那思想界の批判家

(-)

(日曜大)

長谷川

如是閑氏

諸所御愛識を乞ふ。

歴界意介氏、吉川屋枝女史、横撲氏、鷲澤美四二氏ったへ…さいきいな子女史、信夫尊本氏、長谷川如是閉氏、三れたへ…さいきいな子女史、信夫尊本氏、長谷川如是閉氏、三れが掲載の鳴じぬすや季酸者各位の期待

三宅や

ろうち

ふさ女史

糖を近く本紙が電車一面に連載と陸離たる光彩を添へんさするものであるが、これが撮影の時は成でや要嵌着各位の期待において名要様がたる思想、政治、外交、交際等役が配極融着の候談を停、その形貌された影響と激き選訟を続けてものされ、以て満足するものではなく、より充賞さる新聞を作数して提供せんド苦心努力をして居る。師ち今回りが社は左に捌ぐるが、少かがは「松山新社長教伝と共に大いに紙配の卵新ん職るさきるあり幸い談え各位より多大の機能を恢しつ、あるが、今日のりが社は松山新社長教伝と共に大いに紙配の卵新ん職るさきるあり幸い談え各位より多大の機能を恢しつ、あるが、今日のりが社は松山新社長教伝と共に大いに紙配の卵新ん職るさきるもの

日

上更に花を添ふ

權威執筆の好讀

近く本紙夕刊紙上に掲載す

漢口首相容體 心配には及ばぬ

領路に吐き極めて際視距に入時

旅館經營方針は

『幸福な結婚』へ

軍情を奏上

各師團長より

教員の俸給を支拂はぬ町村に

政府は還附を命令

經費正流用

義教國庫負擔金 9 日十三月三

が、三十日正午に至り同主治醫は は特に同変循直して手鸞を腿した 御事にも合理化が呼ばれ、約 の事にも合理化が呼ばれ、約 の事にも一般にあるが、十

学で濟ませるものを「役ふ」の二

らね。彼の本多平八郎の

近代人は氣がいらくくしてる

不動產金融

で 関する抵電器 気法を

法律公布

不動産金融に関する

與黨議員懇親會

內相、幹事長黨員激勵

内閣を明け渡さないやうにされ

總額二千二百餘萬圓

既定經費緊縮を圖つた跡歴然

日數」民政憲は二十九

総裁に代って安薬内根から左の

- 皇帝に謁見低低賊を揮撃した

關東廳の成立豫算

谷の確定である 吉田駐伊大使 間の減少さなつてゐる。 人經常部總統干四百五

八十九圓は に 十七萬六百

満鐵社員の採用試験

五萬七千八十四圓、臨時部において高三十二百九十一圓 採用三十五名に 志望者五百餘名 **園台計百五十七萬九千九百十園** 臨時部九十七萬六千三百六十一 常部六十萬三千五百四十九園、

用心。おさ 管促版の

窓目むか得ざるもの、既定聴歌十五萬七千餘間の被勢であつて

此し様の如

たここがあり、馴染の土地で愉にゆるつもりです。こちらへは

用語の無駄

餘りに無關心

とてもよい字句! も交字な節紋しや

なるものな事ぐれば左の城くであ し上記の城く三百六十七萬三千餘 し上記の城く三百六十七萬三千餘 し上記の城く三百六十七萬三千餘

個、阿片縣者救濟所改善に要する經費五萬五千八百八十八國する經費十萬五千八百八十八國する經費十萬五千八百八十八國する經費十萬五千八百八十八國十二國、新國十二國十二國、新國十二十二國、新國十二國十二國十二國

して俸給事務費事業費及び網顧 世別の 無定經費の節約に

所はて酸

塚本關東長官

で、 の結果方能事は安る廿五日の 高級常動組合院事は安る廿五日の 高級常動組合院事は安全の富八郎 のお果方記の通り常選した の高り常選した (関係會社監査役中より) 本天運輸事務所 波田吉太郎 幸天運輸事務所 波田吉太郎 本天運輸事務所 波田吉太郎

消費組合監事

機能能等で脳次會議を開催するは すで四月四日には一同に職職を差 いまれるはず

北満開墾狀況を 海外華僑に紹介 外國人の投資は大に歡迎 外遊する「鄒作華氏語る

す皆様の御援助をお願ひします
快な思出を持つてゐます大いに

に起る。 政

「は、その後に運動が典

「なるさんの病類は、必ずなはるさ 一元満洲銀行政信主任首藤幌一氏は 一方の大学であること、 ではり、三十日市内谷が配を際が接 がすることがあった 電車 京三十日 登 場本 関東 長電 は である とである ▲中西紋徹氏の協議人本課長)三十一日あめりか丸にて約三週間の強がで上京の強がで上京 類数りにも色々あるものだ。 「一般被り請覧の大慙執合、我々は 紫紫、俗皮雅に瞻前の標はものななで紹樹、幽山資英氏なんかも臭 の前兆だなんて云ふのではない。 ▲山中德二氏(大連民政署地方課長) 同上 長)同上 ▲田中稔氏〈貔子窩民政哭長〉 同 ▲増田消義氏(金州民政署長) 里 このお様、 唯山資英氏なんかも臭んで結構、 唯山資英氏なんかも臭 國際與信經營挨拶 陽東廳辭令(計山附) けふ東京發歸任 蛇角

語に関切の節は本社へ御往文を)

電に精進、當時の東京館道界を代には皆級顧四級上で今では六

0

で変を置してのい 風酸した側の者

三時三時ま

機の対場についての意見を晒く

和日間の草花と約二百種の野菜が一

「主婦で友」四月壁の別冊的録は、とて

本なほ氏は天津でも呼ばんではてある。 東北の際整事業を覚察してゐる。 出登明南京へ起き政府監局で鑑ってゐる。

は歓迎する

▲これは「主婦之友」 「関語とは簡単ですが で、誰でも出來 が讀者を仕のための がですが がですが ですが がですが がですが がですが

血白。懸賞 四月號で大評判

本で出來る

(てゐるやらな情が干本です。)

愈よ重爆撃機

入連に飛來

陸軍最初の長距離飛行

石本氏側の抗告理由

競賣口違法

番抵當でも

右に就き朝鮮銀行人源繁理係主任 非紳士的な態度 競賣した鮮銀の言分

めには如何に をしないさいふ堅い初 をしないさいふ堅い初 をしないさいふ堅い初 で五年一月十六日附子 であることは

刑事隊ご 匪賊交戰 ゆふべ長春で

は間演習の我兵に 巡警が突然發砲

逃込んだ分駐所から武器押收 社 歌し養献せるものであると晩謝し 等の砂密をみなかつた『奉の したが、巡響は駐縄兵を呼吸と誤 密であるなは幸ひに駐倒をの したが、巡響は駐縄兵を呼吸と誤 密であるなは幸ひに駐倒を に 歌し日本職よりは近く対 に 歌し日本職よりは近く対 に 歌し日本職よりは近く対 に 歌し日本職よりは近く対 に 歌し日本職よりは近く対 に かった の まい 現場がた が また しょ

歸還兵の皮切り

(可認物便郵種三第)

問題の渦中にある松山御殿

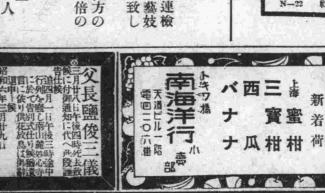
独のレザスターの位置が何者にか置 から破壊され、襲楽部スタンド協 のレザスターの位置が何者にか置 、ないでは三

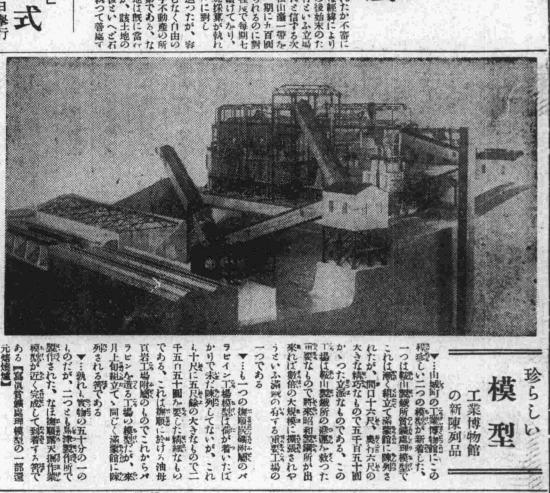
賊忍び込む

西の風曇一 天氣豫報



國 九家 0 と教養を 主 番人 00





遠慮する

正隆銀行談

人連二中の出身者を 左傾學生で檢學す 岡山の六高に手で

ら同校四年後了で 関したのです。非常に頭の良い學 とたのです。非常に頭の良い學 に一般中一、二番を續げてゐまし に一般中一、二番を續げてゐまし 第里の岡山一中に轉校・保養と信して取職中 てゐまし 野砲兵聯隊

塵埃馬車で 少女重傷

砂糖を密輸

白米値は

ストツクを金に代るため

平島海岸で

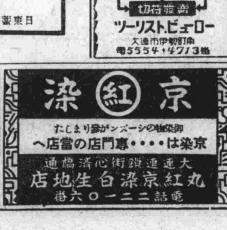
大爆な評別です

華商が脱税を圖る

世野手が養見して大連署へ届け出た ので司法係が理場監督した し、レザスターを開かんさし し、レザスターを開かんさし 大連神社月次祭

品質桝目確實 多少に拘らず配達致升 連鎖商店の問屋 電話二二二〇〇 屋







なった、調を同様のオテル建設集成になって計事が現される態のは強烈されるをのは強烈されているが、変々導館で決敗職盟の存むが、変々導館で決敗職盟の存むが、変々導館で決敗職盟の存むが、変々等ができません。 な記事高載の婦人仏樂部四月號。美容、衛生、結婚、宗事等々必要 ルフさも云ひ又、豆ゴルフさもニアチャアーゴルフへてピー、 八時三十五分上野藤穀十二時十分

女學校卒業生へ

見学し午後四時旅館に引返し今城の自動車を連れて二軍機前に 三十日後 二十九二親帝都に入つ三十日後 二十九二親帝都に入つ 神明高女團「影

連鎖店街に

・ゴルフ場

J.

各位〈謹告

トラ優秀スチール クラブ 7 各種豐富 ラ 0 即

に付き多少に不拘御買上の榮を賜りより向ふ一週間遼東百貨店アグフア 上海オ リエンタルゴルフ公司出張所 ア營業所に陳列即賣可 度此段謹告仕候也

東百貨店內

ア

グ

フ

ア 營

業

所

ショ 百花に魁で斬新にして高雅な流行の洋傘とショール 色とりどりに美しく取揃へ陳列致して居ります 本年流行の基調

發着場所 第 隊便乘

珍らし

大連埠頭より便乗 四千名(地兰〇〇〇名) 公吏、軍人、在鄉軍人、公吏、軍人、在鄉軍人、

時銀が甲子不動産會社に落札

山を競賣者

する

信保

列

部並に四司出級所より應接の人を で大学等事物に萬違燃なきを期と でサー日午前六時着列車で帰還兵 でサー日午前六時着列車で帰還兵 でサーフを受害事物に萬違燃なきを期と でサーフを受害事物に萬違燃なきを期と でいるが、明後一日には福澤丸に は福澤丸に は福澤丸に を開始することに内底した はのゴルフ場を作ることになり四月上旬より工事に養手の上五月早 日上旬より工事に養手の上五月早

曾券で引換へのこと が、定員超過の場合は抽籤の は、通知すべきにより直ち

連



關東州の水産業

で ちばやうごする 楠流の丘

の特徴財別人に縁続の仕

水産物の取引狀況

兩魚市場の取引高

れば他質人で、総合説には其他関れば他質人で、総合説には其他関

管ノ業チ替ム者チ以テ之チ組織業父ハ水産物ノ製造取引又ハ保業父ハ水産物ノ製造取引又ハ保

買氣薄で

産

八百三十覧の取

0

5

內地株暴騰

つて根場にも悪化を楽しこれによって根場にも悪い大豆の出難り脱況が傾によ

更に騰勢を續けん

利下げ好感し

東京で民古垂れてゐることは非常な 東の比較的階談なのに比して称皮 野花で民古垂れてゐる所が門に被 野花で民古垂れてゐる所が門に被 野麻落で民古垂れてゐる所が門に被 野麻落で民古垂れてゐる所が門に被 野麻落で民古垂れてゐることは非常な

下らなご思される。さずれば年報 大さる支那銀糸が観安関係で四吉 一三千萬那の純金か奉げてゐること 一三千萬那の純金か奉げてゐること になる支那銀糸が観安関係で四吉 かれば一か かれば一か たるを表現の純金が観安関係で四吉 かれば一か たるを表現の純金が観安関係で四吉 るさ先つ十萬郡は

移し近郊なき院散や楽してるるよびさなのて自然市場はで調響に推

特產界開散 官商の手持八十萬噸 一般も氣迷ひ狀態

年八月一日至同年十一月卅日 日昭和六

)出品物 現行定率運賃の二

特定率運賃のあるものは

百世種、小さいのは拇指大か

さうだが夷めも東めたり、

(ロ)出計者 府縣市又は陶工會の出計者 府縣市又は陶工會

安取の開始は けるも見込なし

又は商工会議所の證明あるも物」の木札を附も且つ府縣市場 「滿洲見本市出品 金の二割引 約定品二割引

吉松關東廳屬出張し調査中

早急には解決せぬ

及支掘能力ある戦人臓の値合金銀 を提供する主共に取引所の確立金 するものこみらてあるが、市場数無策さして 萬株の抵供を要求する喧もあり、 を提供する主共に取引所の確立金 されが解決までは解析監時日を要な提供する立共に取引所の確立金 するものこみらてあるが、市場数無策と調 一部大株芸職には全軍役に動し一 を提供する主共に取引所の確立金 するものこみらてあるが 大格業中の要車取引所銀市場は三十一 戦を現て、 描決金の神域を行はん ◆一從來沿灣所里での を現で低じてるた際原での を現で低じてるた際原での を現で低じてるた際原での を現で低じてるた際原での を現で低じてるた際原での を現で低じてるた際原での を現で低じてるた際原での を表す場があったた。 を表すした。 を表するとさ

の市場に難はなべき運命の市場に発している。 地方的事情の概

安當公平なる

賠償金が欲し

私の算定では現金なら卅萬圓

田淵卸賣人組合長談

綿袋養商

低 落

は、本語のでは、本

五十個六十錢 大阪 米

ず なやむ

阪

花

館柄 約定期 値 段 棚敷 館板 約定期 値 段 棚敷があった

查"

(大型 大型 大型 大型 (大型 大型 (大型 大型 大型 大型 (大型 大型)

左

大連商

では云はなかつか

或る日の篠崎書記長

ならめ秦皇島

北寧鐵路の活況は注目される 豫想を裏切り甚だ貧弱なもの

津久井三井物產支店長視察談

の離脱が七壁位は敷容されるが。 物の輸出港には適しない二千噸級 は単に不炭の港たるに止まり特産

二十八日限り

鈔票受渡減少

三千九百七十八個)にして標準値
六十六萬側(この槐代金七十九萬

出廻り不振で

マーニンはまた小デンマリした明 さい 無持の大連勝工会語所、アラリン書記を翌に鑑耀さんを訪れる、東さ北の二方曜子戸で野れる、東さ北の二方曜子戸で野に した 大きに 極暴近お仲間入りした大

元なあざけない笑ひかれべてア

配名ここも出来ない」と面を脱るらことも出来ない」と面を脱った。 アカイのになるこ一部へもあるさ見て今度お面が書記長に 出現した由来語が配むい。 といる。面にはなかく 一般形が、家に越へておいた日南洋から友人が土 か、家に越へておいた人が土 をにでなって事を知らんからこ も面消撃つて事を知らんからこ もでまでしたさきに一つ土産に 英継歌館の配なご皆それならの能よ、いくら美男子でのだよ、いくら美男子で

たらうが」と問題いの話

深山麓まるんだ」さの仰せ、

めてニコリ

ちの御棚帯なものだ」されるのは比べる にある酸なごなかくと

内地株暴騰 大新一個六十段高、維新一個八十段高に引け大新、東新、通新二個八十段高に引け大新、東新、三十段高に引給列引は二個八十段高に最近と大統一の五十段高により、一次入れて當市も氣强く五十段高に引が大新、東新、通新二個四に暴騰と大新は二個網鏡新二個四に暴騰と大新は二個網鏡新二個四に暴騰と大新は二個別鏡高と記りを入れて當市も氣强く五十段高に引け大新、東新、通新共和一段高に引け大新、東新、通新共和一段高に引け大新、東新、通新工程高に引け大新、東新、通新工程高に引け大新、東新、通新工程高に引け大新、東新、通新工程高に引け大新、東新、通新工程高に引きる。

株(保合)

▲東短前場 本大阪現物 本大阪現物 五十個六十

船辆新人。 新新人。 11000 120

ルテホ泉温

の舞りの線流樂光 の唯 あ乗 設一 0

内科専門

井。

科醫

泉場の温泉場 自 之 動

す単

一一一〇〇 他 他 五四三〇〇 八九三三〇〇〇



四九一、八六五

二五、七九、五九九 一、七九〇二九九九 三五八 二五八九九九九 二九八九

· 芸

減稅案の成立

地租法の大革

議會に政府は大出來だつた

歸任の塚本長官車中談

内部の抗爭暴露

民政黨の政友役員評

本七七二、五五一 一七六、三八二二、八七六、三八六二、八二二、八二二八 八七六、三八六 八七六、三八六

公布を躊躇か

月末歲入出國庫理計は〈單位

日

二億三千七百餘萬圓

きのふ大藏省發表

利さなるであらう 刺さなるであらう

執行委員長には安部女史

達警罪即決令 ご農會法改正

の歳入不足

【東京冊日餐】政府は職會中職會 後の施政が針に関し、結べ転駆外 後の施政が針に関し、結べ転駆外 が選口前機の健康はまだ容易にそ の難に微り得ざる感あり影口前機 ので越ての實行も六月に入り ておるまいかさいはれて あるので越ての實行も六月に入り てあるまいかでいは にてあるまいかでいる。

市 いにも、比較では、 と 真に 真生の意気を生み來ら 以 と 真に 真生の意気を生み來ら な 以 で し も 変質 さ に も 変質 さ に も 変質 さ に も 変質 さ に も た な と み た ら で な と か に も 変質 さ に を で か た ら で な と か に も 変質 さ に も に も 変質 さ に も に も 変質 さ に も に も な で な と か に も 変質 さ に を で な と か に も 変質 さ に で は か に も な が に も な が に も 変質 さ れ て あ る

り開食、支那些家の第四より新理・動食職第三日は三十日午前十時よ きのふ第三

五、日支連系運輸徑路を示す地圖の、新民を本連絡運輸の取扱驛よの、新民を本連絡運輸の取扱驛よ

を天教課义はその反對徑路の周一 ・養驛季天、北平、天津、大連 ・養驛季天、北平、天津、大連 ・ 大連

【東京三十日發】東京消金協定銀 も四月から利下げ東京預金協定銀行

能 民衆婦 人同盟 ▲松林小學校訓導日本政一、同本公林小學校訓導日本政一、同議谷虎之助治、同議谷虎之助治、同議谷虎之助

像 類は たの通り の 説明にて 附職 を はたの通り

を前年度の約四倍 云ふべきは

近の東北省は

ついてをらぬ

二品休會

麻袋變らず

石

南支視察から歸つた

林大佐の土産話

神のさころ冊日入港の大連丸で降

思されるかも知れんかられ、石 知らないので見て來れのだ、南 京、抗州、上海等を視察して來 たが目的が見物にあつたので誰 にも合はなかつた、會へば變に にも合はなかった。

四月廿九日大會開催

会は二十九日午後三時より社民館 ・ 大あき子女史を書記長に赤松党艦に夫人こ まを女史、書記長に赤松党艦に夫人こ は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして全國の は社會民衆婦人同盟さして大會は來月

飛び抜けて 偉くなる見込 かのものも居ない偉くなれば又 をいだらう、都作華氏の外遊飲 もあの人にして見れば無理もな い事で一種の逃避さ見ても好い あてして見れば無理もな

にて弦一脚脚六年度歌覧を左の通 等の各代につき縁散務理事の説明 東動報告

理が本年は自河は泥砂の鳥の後く 理したが艦中に訪べば離る 連したが艦中に訪べば離る 連したが艦中に訪べば離る が本年は自河は泥砂の鳥の後く

現物 四六、五五 四六、三〇 定期二一五、〇〇二一五、三〇 定期二一五、〇〇二一五、三〇 定期 四六、五五 四六、三〇 定期 四六、五五 四六、七〇 定期 四六、五〇 四六、七〇 定期 四六、五〇 四六、七〇

合定時理事會

駐屯軍慰問會

○現物後場《単位1) 「時中 早20 11410 114011) 三時中 中並 11402 11302至 三時中 —— 118024 —— 1

各地市況電報

奉

科兒小

院醫原相

標金保合 り 三線金の保合を眺めて變らす ・ 一次 1 日本の 1 大引 期 近 1 日本の 1 日本の 1 大引 期 近 1 日本の 1 日本の 1 大引 ・ 一次 1 日本の 1 大引 ・ 日本の 1 日本の

場馬ルトクド

医

江庄場馬

鈔

大き事が 大き事が 大き事が 大き事が をしたび不す大勢に影響あるものと にびそう大勢に影響あるものと にがそう大勢に影響あるものと にが多くて困ってるた石友三 事隊が多くて困ってるた石友三 事隊が多くて困ってるた石友三 をえる程うわついだものでなく ガッチリしてゐるよ、作相氏に がッチリしてゐるよ、作相氏に がッチリしてゐるよ、作相氏に がって手も足も出せない、要する。 をがが學良氏がグツミ押へてゐ るので手も足も出せない、要する。 であるる。 様だが學良氏がグッミ押へてゐ るので手も足も出せない、要する。 であるのまで手も足しばたの はこその話で学良氏は仲々偉い るので手も足も出せない、要する。 をおいる。 をおいる。 をおいる。 でがある。 をおいる。 をおいる。 でがある。 をおいる。 でするにはでいる。 をおいる。 でするにはでいる。 をおいる。 でするにより、 をおいる。 でする。 をおいる。 でする。 をおいる。 をおいる。 をおいる。 でする。 をおいる。 でする。 をおいる。 でする。 をおいる。 でする。 をおいる。 をおいる。 をおいる。 でする。 をおいる。 でする。 をおいる。 でする。 をおいる。 でする。 をおいる。 でする。 で

同格者決定 工大豫科

豫備科と共に發表

をされた を 中川良一(編岡) が 中川良一(編岡) が 中川良一(編岡) が 中川良一(編岡) が 中川良一(編岡) が 利三(同) 吉田誠 が (同) 波多江 東京) 杉山浩太郎 東京) 杉山浩太郎

1 て参年の懸蒙たる東京大阪開地のなる等に職態で協定率は同戦される等

マ日本透りの資本が入ってゐる 標だれ、金を日本に持つて行こ っさ思はず金ル支那、儲け支那 で吐出す氣なら成功する、願っ で吐出す氣なら成功する、願っ で吐出す氣なら成功する、願っ 気を吐いてゐる、殊に合辦事業 変がに本溪湖の機磯公司位が 全日は取敢ず旅順に行つて暗る

|厘C三厘下げン▲定厘 C括置的金

王樹常氏赴奉

6り質施する事さなの如く預金利下げに

藤根理事任期 ● 選供された。 ・ 選供された。 ・ 選供された。 ・ 本理事 田村羊三、寺田虎次郎、 ・ 神成学吉、横田多喜助、津久井 ・ 城一郎、高田臣吉、村井守太郎 ・ 山口啓三、藤田臣直、篠崎嘉郎 ・ 高見三吉、石田奏造、相生常三 ・ 郎、向坊盛一郎、安田柾 期日等內定

原東京三十二登 戦艦會共催の清 月六日より十二日間音線を基監に 行はれるが参加選手は三十日左の 短く決定した

報

五四

▲長春大豆 五九〇〇 大子高楽 五九〇〇 OOE, III.

一、四六七五 五九〇〇 O4117

一、〇九〇〇〇九〇〇〇九〇〇〇

187100

沢の計つ

內地弱保合

清殿はいよく四月一日を期後の主人との位下に就て 石炭値下に就て 一石炭値下に就て 一大地電正炭の値下を断行する して地電正炭の値下を断行する

社

說

製鋼所問題。

大大に於ける團體取扱聯立さ中國子に於ける團體取扱聯立する件に於ける團體取扱聯立する件を何れも可決し午前十一時設會と

近く實現しよう

松田拓相ご會見後

大平滿鐵副總裁語る

行権金利子引下げを左の如く決定

参加者決定す

一萍、宋廷文、李向林、趙鈞、于彦昇、耿國祥、趙鈞、于彦昇、耿國祥

買人氣なく 一齊續落

を 新設の件 に於ける團體取扱酵ごする件 に於ける團體取扱酵ごも中國平 復及び網體の取扱酵ごも中國平 復及び網體の取扱酵ごも中國平 に於ける團體取扱酵ごする件 にかける剛體取扱酵ごする件

尚右の外中國人にして築備科に合 協會總會

日本放送協 「東京三十日本放送協 「東京三十日本放送協 日蒙 日本 放送協 日蒙 日本 放送協 日歌 日歌 日歌 日本 本部事業部を廢止するここに決定 本部事業部を廢止するここに決定 については直に馘音するここなく 地方放送局へ轉動させるはず、そ 地方放送局へ轉動させるはず、そ 後

法律案は覚出範圍條件を擴張した

十三

議會後

政府の新政策

實行は來六月頃から

月

沿線視察後「今年は確かに立連昨年十一月小川販賣部次長は

Ξ

年

六 和

した 甲種定期預金、年利四歩二厘▲ 日歩七厘、通知日歩八厘、別段 日歩七厘、通知日歩八厘、別段 日歩八厘▲ 乙種定期預金年利 四 歩七厘▲ 當座預金 二歩三厘▲ 特別當座 三歩九厘、 週知日歩九厘 組合預金利下東京貯蓄銀行

男退の訓道 大連民政署管内のみで約八名 現行一錢一厘を 教諭 同時に滿鐵も異動發表

うらる丸船客 問司特

級の勇逃補充の三回に取って行は るさ大連民政署管内のみの勇識組れるらしく、探聴するこころによ 然で輕動組さ、勇退組さ、校長に今日なほ養命を見ないが、大體

開き、 は は は は は で は で は で は で は で は で は で で は で は で は で は で は で は で は で は で は で は で は で は で は で は で は で は で は に な の の は に の の に に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に の に の に の に の の に に の に 。 に

定期總會 役員補缺選學

◆大井二郎氏(前大朝奉天特派員) 卅一日あめりか丸にて大阪本社 へ赴任の客 本林大八氏(張作相比軍事顧問)前 支視祭中のさころ卅日入港大連 丸にて知識

日支運輸 連絡會議

東京三十日發」東京貯蓄銀行組

令は三十日たの 決定四月一日よ つた 普通貯金、年 音通貯金、年 でと期3四歩二 に期3四歩二 が現る四歩

ご後任

花栽培

印度國民議會

後場二部

京期米

の地位に依在する。響は家庭所 見は妻の姓を名乗り、彼女の遺産 を根板する。子供の社會的地位は をなる。子供の社會的地位は

慢過され、官吏し

氣向上

見よりも際けれる。 教育の教称に支配的な性である好 を大に課せられてゐる。 を対象の教育に共通なる原則 を対象の教育に共通なる原則

の唯一の標準となる。 をあので男性、女性に母育のもの をあので男性、女性に母育のもの では無い。人間は他の整路候院。 変機する際に、又生活の三つの主 では無い。人間は他の整路候院。 変し、文性に母育のもの をさまに、便値努力、師ら概さるか をさまに、便値努力、師ら機つと をさまに、便値努力、師ら機つと をさまた、便値努力、師ら機つと をさまた、便値努力、師ら機つと をさまた、便値努力、師ら機つと をさまた、便値努力、師ら機つと をさまた、便値努力、師ら機つと をさまた、便値努力、師ら機つと をさまた、便値努力、師ら機つと をさまた、 歴史に性生活、家庭生活、社會性 の ちんさし、或は如らしきが思に依 つて悪性に立配談を搬けんさする。 変性 目白の鳴き合せ

る。 断湿液がら光明へ響く唯一の が思は影性が歌の暗断さ悪藤が生じて来

れてある。しかしてこれ等のもよって、他のものよりも支出を歩くして生活し得るやうになって、他のものよりも支出を歩くして生活し得るやいまりも支出をからに、一般で、大小響融人は、優遇されてあるために設けられた組合の保証されて、より一層生することによって、より一層生 ●なる會社員よりも絵典におい 医敵すべき懸分の給料を支給さて優遇され、官吏もまたこれに 大策洲 生 ◆ 本は、その社員電車の首勝オートし、その社員電車の大部分に ・ また満洲に土着せんさする無 ・ うれない。満蒙開發など ・ たんに へと際、流銀、関東職の職組合 で、流銀、関東職の職組合 で、流銀、関東職の職組合 はこの場合大袈裟だが、それにはこの場合大袈裟だが、それには常洲に邦人養展の基礎をこれていてやう。

内以行十五 迎歡書投

曠野に

000000

天帆

三拾錢增

古本 古讀其高價買入與報念上

満日

案内

古本

東の動旨に顧聴する所以でもあ れは在浦邦人の不然を挽頭する 助さなるばか

刀劍 武器一切鑑定並賣買自家

ニチ ロバン 電話六六六〇番

算盤の御用命は

電話五四三八番

不用 品高價買入倒報次第第上

山形洋行電三○一五・八六八

邦文 P 書 臨 需 需 監 需

傅家

お

の御用命は

、好雅メ塘送に、雅人の

を設置するかの機な鳴きがなすることに鳴き織けます。これは高音と云かにノンピリミして、影響な響をかにノンピリミして、影響な響を さな機が張製けはせぬかさ思ふ程 で、其の無性の元す通り、元氣 なないまた大きな際で、あの小 五十分を向って居る人は概當にあります。
とて、領年四月の季節になります
と鳴き合せ會が始められ、西公園
と鳴き合せ會が始められ、西公園 のせられるさ直に貫けの無な出し で鳴き端めます。まこさに監練な 中地ではこの遊びが古来から各地 に行はれて居ります。大連でも目

女給 さん敷名入用常盤橋電車 中央食堂 電八四七三番 中央食堂 電八四七三番 中央食堂 電八四七三番

不用 品親切本位買受

新 山城町二 自修寮電ニー六六九 東館 電話六八四九番 東館 電話六八四九番 東館 電話六八四九番 東館 電話六八四九番

日隆町 さ

帝 美濃町笠貯炭場前顧雨館電光 (石料) 食事夜具共月廿七畳の割 ・ 食事夜具共月廿七畳の割

皮軟梅毒 肾性毒 病

一回四六電·五二町野吉連大

牛乳 パタークリム

性病

見智 看護婦募集 西浦七八電七六六一金子醫院

唐木 和工製造販賣並修繕

三河町 池内

大連西通·常盤橋·西廣場中間

塵紙 敬良の三山島紙 敬良の三山島紙

建築 左官材料安價販質 大連市談路町 高八六七五番 三河町 池内 電八六七五番 三河町 池内 電八六七五番 三河町 池内 電八六七五番 一三河町 池内 電八六七五番

白帆高級お化粧紙は

女中

然し残り情げに

「今の所まだ何にも賦職が難し」 新聞記者楽は、それかつきませんか?」 新聞記者楽は、 「そんな事は厳志亮を捕まへて尋

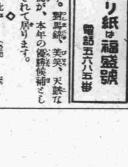
貴方は驚志亮の生存説

おち鳥の優勢を乗って遊ぶのでありますが、 場別れた目的になりますが、場別れた目的になりま

がループはが設定を済まれて、 一で、 に食営中の多い。 に食営中の多い。 に食どれて、 に食どれて、 に食どれて、 に食どれて、 に食どれて、 に食どれて、 に食どれて、 に食どれて、 に食どれて、 に食べる。 に食べる。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にな。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。

立ち上つた

のせられるさ直に貢ける気に、合場の様な風に、合場の様な風に、合場の様な風に、合場の 一君等恁ん麼所で度をつかまへ



チリ紙は福盛號

野文 特別派婦育集及派遣迅速 B 東連第一丁目一一三 昭和家政婦附派婦會電九七九九 東連第一丁目一一三 昭和家政婦附派婦會電九七九九

お座敷女中入用電話での四九蝶々

病

貸金 俸給者に迅速低利信用貸金 俸給者に迅速低利信用貸

電話と金融

信濃町市場別 電五二九三番

牛乳 大連牛乳株式會社 ポタークリーム

脚できの趣味で成ってなりまする がでも、飼って楽しむに主観遊覧 がい鳥でありますが、その解にこ の鳥の持つ特質であって、又一部 でありますが、その解にこ ます。前にあげた黙耶織などになます。前にあげた黙耶織などになると五分間に二百五六十から三百 野ひます。 野馬線、美架、天藤など云ふ鳥が、本年の優勝候補さし の参いのな優秀なものさして居り、今き歌の句切れな跳送して其の数。

特性にし、共同生活に蔵録の基礎・カへの意志が影響に現はれ、有ツカへの意志が影響に現はれ、有ツカーのとはで、地の共同生活、権

歓学の開島が大連の小島屋にまい をつけて、來替まで大切に育て から尤物さなるやうなもの、見 「ちゃ全く事件は索線がないんで「気だって御同様だよ」

解ってゐるだけは君等が

奥堡室に 足を向け

芝生の上に降りる

える窓際ださか

西通電車道四階建 大連案內社

招外勤

大連山縣通り電五七三二 変歴書持38又は郵送 変歴書持38又は郵送 変歴書持38又は郵送 安田生命大連支店

産内

婦火科

電話二一〇四七番

(日曜火)

要素の不均衡が出じて来る。共同整性方配の監理は社會を性の不等の基

本に於ける鳴き島さして代表的な

の此處に人間の有

中々面白い所のあるものです。

ものは、の小鳥

に立つてるる。男子は持続金を提 変生語に終て好子は来紙者の地位 が怪が支配してるる社會では悪

こいれならて、頭からとしいれならで、頭からと

て咽

になるかさ云ふこさは、丁度彩画になるかさ云ふこさは、丁度彩画のであります。

かいつちゃ、変 「あのシャア

人は絶ち引つばり

鍼灸 肺子

のんな事を言って

野傷 病へり、キュウ 鈴木丈太郎 電話四六九二番

うちやんさ獣の

い高間さか云ふがではありませ

そこで目的を飼つてゐる人は此

事はそれ装御つてくれないか?」ない。 熟れ燃料を取捨し繁戦してを表してう。まて詳らいない所は君等の便宜

國際氷上競技を語るの

芬蘭の强い理由

監督 岡 部

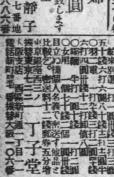
百ふ貴族能な青年 をうづめてる

ででである。 をつかんであるに のテープル・セ

貸間 中心 林春 性睾丸炎鲅灸 薬はヒシカワ薬局 有 朝鮮總督所官也 電話七八九三番へ 報鮮總督所官也

これから器のがへお除りな

大連劇場際根本薬局電七八六二 ロニ〇一番地 第六リ炎事門療院

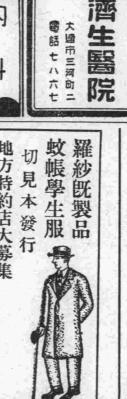


プ鹿

八內層

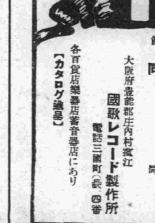


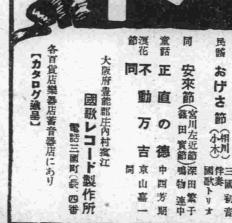












民路おける節(州州)三國初 電話三國町(長の番巻能郡庄内村塩江

小明モガ讃歌・船明利根虹 フチ ノンキナ商賣 鈴木白 四月新譜八吋盤 洋

樂君が代行進曲シュメン 三崎小唄神奏がナズ

花子の洋

バヨ人 鍛治屋 7 二生 高坂幸子

唱歌 堂該

わん

関数トリオ

萬堂電話七八五九番 専門のヤナギヤへ産音器修繕は 筑後屋 笛店

本病 精合類、特製大博士あり 本病 精合類、特製大博士あり

洋服頸舊裝





優良なる純國産品

長春新名物の

研教を紹ふ事にならうさ
が教を紹ふ事にならうさ
が教を紹ふ事にならうさ
のである、諸般の影像も発さ

幸反

衆の一部な修正して決議さなして直接総典をなす必要があるさして 直接談判をなす必要があることでき述べて開東凞警局、組合本部にが全く聞き入れられぬ

醫大醫院も 往診料を値下げ

下げは愈々來る四月一日から實施滿鐵病院並に大連醫院の往診料値 來る五月頃とならう

は廿九日午後一時半から騒撃上監察天曜管内曜區長事務打合せ食器 驛事務打合會

近く當局に積極的運動を開始 全滿藥業大會の決議 思ふ

年 Ξ

さ一時間除正午休憩を置し後書食

接待方法

響き、乗客を非常な不安に隔らし の陽氣に附け込んで縦々と挺る突。 通事故は人心をして異様な恐怖に が表に附け込んで縦々と挺る突。 を表した端電バスの瓢覆や、春集。 を表した端電バスの瓢覆や、春集。

車さの響れ遠ひには約二尺の間隙ををかけてない。これ以上の間隙をでするにはごうしても自動 舞つて重監の中心 めに道路が戦験

陽

口團隊代表參集

逐陽振興策や協議

機關區、工兵隊等の移轉で

淋れゆく遼陽を復興

新たに遠つて居るペスの壁は従来のものよりも称大壁のものであるできって居るがそうなれば倒更をでなく之れた道路經濟上から見みでなく之れた道路經濟上から見かでなる。 部である、此の際

の職業あり午後三時に関する職職者を職場を 講演會 連絡列 申込方法

三月三十一日附省印あるものは三月三十一日附省印あるものは

合理化職ひにされて年一年投じ廿載年在住せるに滿餓

主 話三〇番)に問合はされたも 話三〇番)に問合はされたも に関合はされたも に関合はされたも に関合はされたも に関合はされたも

海軍協會滿洲支部

團、新聞雜誌記者 旅順より便乗 教諭に長春高女に撃撃、山口平井が北渡する外界大戦教諭また退くが北渡する外界大戦教諭また退くが北渡する外界大戦教諭また退く

红八夕日

政治化して來た(ハルビン)
政治化して來た(ハルビン)
政治の結果同人は終人高經信「一名高維矢」さ稱する共產黨
なりさて直に最近跨辺の共產黨
なりさて直に最近跨辺の共產黨
なりさて直に最近跨辺の共產黨 総職でることアニケーフ事代を は解び會議を開き機本解決策を は解び會議を開き機本解決策を が、サ八日

特に春の食慾を滿たす

純日本料理は

食道樂

まね

電五九六

吸物―香ノ物付 金五十銭

御酒席に限り花代申受す 旅順十年町

電話四 •葉

解天の中江氏 かるこ

志城版点に帯し種々転談をなす戯を、野、驟では十八日夜低側による市

この子供が可哀想ですせめて夫が見つかるまで働かせて下さい今時つた處で親兄弟に會はす顧している。はありませんから

展さの職績も取りを派出所に慰塞 するなご取締りの散戦像を整へて ある昨年は之によって振戦處分を 受けたものさへあり一般に十分法

机兄弟に會はす額と根据ですせめて夫

嘘つきデー

ものは一切認めないことになった

在支蘇聯人の

居住權確保

東鐵實際情況調查

大連に繋載の森・窓天職長は来る大連に繋載の森・窓天職長は来る

在滿间服保護の重任を果した響天 大連郷由静道の途に就くが之と突 下ではて一千百名が平出大佐北等 の下に同日九時五十分養臨時列車で静雪。 の下に同日九時五十分養臨時列車で静雪。 の下四月十六日 大連郷由静道の途に就くが之と突。 大連郷は中から第二十六日 大きなが平出大佐北等 では、大きなが平出大佐北等 女給の姉に 歸國說渝

弟から願出

さ共に多大の希望を抱いて來滿し段名=は四年前正式に総鑑した夫の殿籍総潔縣槌輸回白木君子(16)=

支那警察の威令行れず

支那側に警告

事件頻發で

所 人手に手を取って何處さもなく行いた。年月の經過さ共にその情報してるた夫が不斷した事から他に愛いた。年月の經過さ共にその情報した。年月の經過さ共にその情報した。年月の經過さ共にその情報した。年月の經過されて一般。

道路を改修して 事故を未然防止 ない。 はちかく再度を表現ない。 はちかく再度を表現ない。 はちかく再度を表現ない。 はちかく再度を表現ない。 はちかく再度を表現ない。 はちかく再度を表現ない。 はちかく再度を表現ない。 はちかく再度を表現ない。 はちかく再度を表現ない。 はない。 はな。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな。 はな。 はな。 はな。 はな。 はな。 は はな。 傅家甸のごさき

最も危險な金大道路 間の大毛差子から姚家屯、南陽徹 ・ 新二里に達する道路であるこれは ・ 新二里に達する道路であるこれは ・ 大変にのよりなく取った。 ・ 一型に変する道路であるこれは ・ 大変になった。

た満載した貨物自動 戯に使れば、満電 満電バスや貨物自動車道路を 在滿鮮人共產黨員 中國共產黨を脱退

『朝鮮革命に無意義』と

一本の経験の表示に対してある。 一本のを表示している。 一本のであるを表示している。 一本のであるを表示している。 のであるを表示している。 であったが病院にかつき込んが必のには微好が低点で変しなく十九日午後十一時四百瓦のり であるを表示している。 であるを表示している。 であるを表示している。 であるを表示している。 であるを表示している。 であるを表示している。 であるを表示している。 であるを表示したが病院にかつき込んが必必要が低減さを表で変したが、病院にかっき込んであたがある。 要で必要が低減さに至ったが、成と 要で必要が低減されている。 であるを表示している。 であるを表示している。 であるを表示している。 であるを表示したが病院にかつき込んが必らなが、成と 要で必要が低減されたがある。 である。 を持ている。 であるを表示している。 であるを表示である。 を持ている。 である。 でいる。 でい

鞍

Щ

少女歌劇日延

美味し

態順 はだ

電支票本 二六番店

3 子ぎこ

用

命

F

問用 屋達鉾

海陸

產海鮮

軍魚、御蒲

新市 世話六一〇番 所 書店

運動具と服装 学 変 堂

を要求する意識であるさ を要求する意識であるさ を要求する意識であるさ

失戀自殺

服實地ル側ル紗仙側

キムラジャービス

小学校/女子標準服(サージとう) 小倉の折線 踏割 春衣裳の魁、帯・側、荷揃ひ春衣裳の魁、栗木ール・カニュート地を受コート地を受コート地を対している。

田村商會旅順支店

樣皆の御好きな 自轉車ギセイ號

テ クル 大キナ カイメ ニハイツタ ノハ

ヲ ダシテ カマエタイワカゲ ニ カラダ

レタノハ 大

日

丸

ユ

ク

(世二)

次

朗

最短距離をゆく若人等

中學の學窓から

直ちに實生活

健氣なる彼等の奮鬪振り

で二十六名でしたが、其の中貨業

六

歌歌へ・跳歌へ・殺にも立たない尾書への瞳れたかなぐり 整校では本年から全國の中學に實施される第一職第二十 學校では本年から全國の中學に實施される第一職第二種の 學校では本年から全國の中學に實施される第一職第二種の 學校では本年から全國の中學に實施される第一職第二種の 學校では本年から全國の中學に實施される第一種第二種の 學校では本年から全國の中學に實施される第一種第二種の 學校では本年から全國の中學に實施される第一種第二種の けてるる、之につき丸山二中校長は次のやうに離るりは既に職に有りついて天々の分野に思ひくへの活動を観いれているたが過度日出度く卒業した二十六名の中、十名ばか

十三月三年

東たのですがれ、中々 しよ、今度の實務科の彰潔生は密 彰潔生の實込みに答が 思ふやうにい、就職日がありませ

て本年の流行は第一に逃が大きくなった事です。 て、リーペリアの口和なそつとにペリーペリアの口和なそつと さ思ふと喫茶店に罹はれて甲斐々くになった者も居ります。さうか トルか調べて歩いてゐるもの 就職口が見つかり 若しウビガンの香水にコ 型は大分でたれて上版 一 して何名パスするか顔る心配ですして何名パスするか顔る心配ですました。しかし、 問題 をいくし、 をの他金州の民政器に入ったもの 関際運輸に入った者、小様取嗣に 入った者等がありますが、あさの 大った者等がありますが、あさの

ロシ 美味しいヴオルシエ (實業科)の一ではないかと思はれます

これは最もありふれたスープです

さが出來ますから其の調理法を申れたもので家庭でも職單に假るこ な、キャマツ百分、玉葱三十分 のヴォルシエは材料

ト二枚、ラード二十次、メリケン粉三十次、牛肉百分 一般人れ、その中に丸のま、の牛 形入れ、その中に丸のま、の牛 形入れ、その中に丸のま、の牛 かったこまかくきさんだ馬鈴塾、 ト二枚、ラード二十級、メリケーが、アラード二十級、スヨクラー五十級、山大の野十紀、ラヴローウイリストの野十紀、ラヴローウイリストである。

匠の転新な

H

ヤ料理職特の管味料ですが、手 かまひません。次にラードでメ

リケン粉をれつたものを其の中 成策、同町の加融洋行などに根認った時が深山あります。が伊町の萬市内には緩熱地の飯と費をしてる してごらんなさい。

居ります。 二寅歳にする手術、唇の整形、 ころがありますか、若しあり ましたら費用や日敷を数へ下さ いつ市内一眼者) 太田氏の住所 たらお敬へ下さいへテニス



校を卒業しても容易に就職口が見めいません、選年のやうに上級學のはは私、選年のやうに上級學のは、というに上級學のない。 三十七名居りますが學業の成職は



談相



さくら壽司 電気を

中古交換





、毛織物用マルセール石鹼

十五銭より

工場。少御家庭、生産者。少消費者、 大連直置所開設 記念特價提供

開設記念のため優良品を精選し徹 三月廿八日より四月三日迄七日間

底的特價提供仕り候 、紳士服地、婦 手 毛 ポンド 九十五錢より 一圓二十錢より 一圓三十錢より 圓五十錢より 八子供服地 圓三十錢より 膝 毛 ネ 糸 掛

大連市信濃町電車停留所前

營業時間

午前九時より午後七時まで

满蒙毛織蛛會社 大連直曹

話長 四

(五)

い娘さんもあれば様には質素を

十を下らない

であるというない。人手の強い家庭だ」といふ時、人手の強い家庭だって大連市内に脱花、大手の強い家庭がられるのは派出郷がられるのは派出郷がられるのは派出郷がられるのは派出郷が、けるをいるなどのでは、多いのないなどがある。 ても

百

本名 和源出場會の規定物金を一部する。家庭航空に比して原修期間が燃期でありる。家庭航空所を除てあるので、その報酬の解源のは二十錢市であるので、その報酬の解源のは二十錢市であるので、その報酬のが一園、そして何れら此のであるのが一園、そして何れら此のであるのが一園、そして何れら此のであるのが一園、そして何れら此のであるのが一園、そして何れら此のであるのが一園、そして何れら此のである。

一大が失戦しましてから三人の子 はの教育に駆して、止むを得す子 ました。もう五年になりますが幸」 かに頼氣さいふほどの解録も致し かに頼氣さいふほどの解録も致し

五年間の経験であらう。一日記者は家庭所の経代部を訪れて、所よくを を作りを行っては先づ割のいゝ をはい事人にさつては先づ割のいゝ を所の経代部を訪れて、所よくを のでは、一日記者は家庭所 のでは、一日記者は家庭所

疑ひの眼で見られるのが何よりつら

家風を呑み込む事

は永續きが… 其の家庭々々に聴じた眠きをする

人参、スヨクラー、

子のは中には

(日曜火)

10

家政

光
の
第
一
は

さいます。こ申しますの で頭けたら既令十二時が一時恣脈 をし、これがいめて帰てなく取扱っ なん、これがいめて帰てなく取扱っ なん、これがいめて帰てなく取扱っ は大した問題ではありま をなお眠の出るのか待つ時です。そういふ冷たい 親て…

成程さ首肯かれる言葉である。

品 揃 岡 糸 店

△一瓶一圓

一十錢(送料十八銭)

大日本雄辯會講談社代理部

寒さに負けず寒胃に掛らぬ。

此外醫學界の權威、名士名流婦人、

各地の愛飲者より

効果顕著の謝狀檀々到着!

满

しな氣病に黨のこりど

者にも病

にも貴

重な滋

十圓に相當が滋養素

果 糖)を含有

▲無駄がなくて大變經濟的の終心です。 「豪娜って「よりこの」を愛飲してぬます。大寒質島にもと 部中の米國人夫妻も大 をして影を感じた時元 擴子様 昌介閣下

民義は口に苦しと云ふに、これは又何と云ふ芝味であることか、美味を楽しみつゝ健康を増進する、これほど 。又大菱緑青的の飲料です。 でリこの」の変形をお乗めする。 至誠病院長 古岡 上學學士 伊東 浪六先生 忠太先生 ■ 1100 を試明し始めてトロにては変行カベン中第一に独 ・ 1100 一杯のか!

んで頂くので何より結構な飲み物と思ひます。私も養好は子供が飲みにくい質にいやがるのですが、『

▲榮養價と吸收と味の ▲五分で効果の解る素晴しい飲み物… 飲んでから効果の現はるまで約五分、徹夜などの後の精力恢復にはもつて來いの好飲物だ物だり、物だりこれを常用してから一寸夜が明けた感じだ、ゆくも優の如き消化不良の間病患者に 既を有し、緊動能力、且つアック酸を含有せるな、味噌めてよく一二」即分元備…… 『皇尊士』は上屋が即先 これ一気に…時人西條八十氏夫人四條時子様 佐、木味津三先生

影胃加答見或は影響を表者に理想の必養食品であります。

▲食慾が増進、胃腸の具合が良い どりこの一杯は百薬に優る… 日四十一度の高熱も平熱に後し候、是全く『どりこの』の"膿"と深く都徹時上候。一種の一般の高熱も平熱に後し候、是全く『どりこの』の"膿"と深く都徹時上候。 一度の高熱も忽ち平熱に さず家庭常備品の一つといたすつもりで居ります。 製造んで頂いてゐます。子供などは目に見えて元気づくやらな気がいたしま プラント・「関係の具合が悪によろしくなったことを機能してある。 でなく、質能の具合が悪によろしくなったことを機能してある。 ファント・ 律 子嬢

つてから、膀胱をグッと近して限る機になり、ぞえ腹の極みなど的なばぞえ生で、寒夜番に就いてから、膀胱を止めて配る態がありまかえ、性には何よりも『どりこの』 既に産前の船人には多分によい。 一変明者が権威ある人です 冷え腹の縮みなど起らず、終日気持よく動ける めて配る癖がありました。所が「どりこの」を 量性小倉清太郎先生 惟一先生

後でも「よりこの」は全く今までのか

つて疲労を恢復し、何時でも愉快です。

他の飲料品とは比較問美味です。帰歴佐藤 繁節は多いが、時のようしくないものが際山あります。然し 萬人の笑養料として全く理想的: 國民保健の元素として活用を切望 歌めば直ぐ吸收される滋養料………曹重は佐多 特に次の ◇母乳少なき小兒、離乳期の子供◇腺病質發育不振の子供◇冷え症◇老衰者◇食べ過ぎ、食つかへ◇□◇結核症の人◇胃腸病の人◇神經衰弱の人◇身體虚弱の人◇消化不良の人◇食慾不振の人◇重病後の衰 嗜好に適し、實に理想的の好飲料です、朧く一般に愛飲せられ國民保健 血となり 様な方々は是非御用ひ 理想的……曹國軍士井上 文藏先生 商業學校長言品化 體力となる時價 **医学生佐多** 芳久先生 からい 孝子先生 極めて開法 小さい

世 でリこの」は、非常にうまい。これが美になるとは不思慮な位 でリこの」は、非常にうまい。これが美になるとは不思慮なせませった。「薬はすべからく甘からざる可からず」チェホフに飲ませたが、「動食の代りに飲むが、今迄の菓子類に出べて、能分形として、一般が、「動食の代りに飲むが、今迄の菓子類に出べて、能分形として、一般が、「動食の代りに飲むが、今迄の菓子類に出べて、能分形として、一般が、「動食の代りに飲むが、今迄の菓子類に出べて、能分だとませがみ、「助食の代りに飲むが、今迄の菓子類に出べて、能別だとませがみ、「助食の代りに飲むが、今迄の菓子類に出べて、能別だとませがみ、「助食の代りに飲むが、今迄の菓子類に出べて、能別中の彼等の無難を慰め、複数を含むの実施財の食料に低して、時以中の彼等の無難を慰め、複数を含むの実施財の食料に低して、時以中の彼等の無難を慰め、複数を含むの実施財の食料に低して、時以中の彼等の無難を慰め、複数を含む。 ▲どりこのは非常にうまい ▲飲み過ぎの害など少しもなし 宅の子供など一人とも からのであらうと思ひます。ことして強くはないでせる。 |日幹等々……表謝◇産前産後の人 なせでやったら…… 主婦が云ふ。その上子供達を初め一同血色がら様になつた。家族四人、食後のお茶香りに **高田義一郎先生**

▲精神勞働者には神藥に候 一に準備する人相島と構成民候確かってより、殆ど被勢を感ぜず別人の 久留島武彦先生 直樹先生

時期く割つたのを一杯飲むと神繁質に飲食する。一杯・神一気、頃に、飲食すいの一杯・神一気、頃に、飲食すいの意味に於て離かに好結果を置らするのと思いたは熱見にばかりよいのではなく微繁見は尚にお入 通常な悪獣を異くてくれる。私は『どりこの』のコールーのやうな影響を確さない。刺戯物にのでいるないのがないのがないのがないのがないになっている。私は『どりこの』のでは、おいいのでは、おいいのでは、おいいのでは、 ……砂原坪 中島 正徳先生 高島 米峰先生

ます。又病気でも流行のものは家内中町内中第一番といふ子」の外であった長男が「アリこの」を繁飾しだしてから近頃は「クター」」と、リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ る私には『どりこの』が最も でしたが、今年は流感にもかららず機様も大分表を作まず成績も全甲で、家町大慶喜んである。 字野 浩二先生

▲病身の子供も忽ち丈夫になる… 等でへと~になって登むした時でとりこの」一 帯がを回復して元気づく事を背厳しました。、
取い強精剤たるものを心骸る。又断腕筋がどう

氣候のせいです 樂になりました」 咽喉の呼吸が 然しまだ油飲

がなりません かなりません かなりつ 1あり でに罹ると反動的に変似を極め でに罹ると反動的に変烈を極め でに罹ると反動的に変烈を極め

ウテナ雪印

サラッと快い

0

男子の方のヒゲ剃後にも軽いお化粧の下地にも

評判の雪印

ウテナバニシング・クリー

切の病狀と、小兒の 百日矮にスグきく

が一般な 複形症 たんにて常にゴホン (情む… 智味経 音をのかれ又は咽喉の痛む……病状 流行医一流行感胃より起るたんせきの…… 肺病にて常にかなきせきゅる…… せき舞りに出で夜オテく眠れぬ…… ぜんそくにてゼイゼイと息切する: たん臭氣を帯び時々血の交る……病状 角 散 適 應 虚◆ 病 病器 病等



大門十八四 十十八日日 定 日日 分分分分 [[

昨せき交は駆客せき……病状

▽全國各藥店にあり△

なれば、少しでもたんせき、ぜんそくの氣味を感じたら、すぐ龍角散の最有効療法をお執りなさい。如何なる悪性でも必ず満足なる治療が出來ます。 テンポで亢進するのはこの時です。

人気の雪印

~とした魅力を養ふ

ウテナバニシング・クリ

洗顔の後に

ほんとに色白く 清く、美しく

0

久保 政 吉 商



情美のうべからばかりでなく、保 電美のうべからばかりでなく、保 電美のうべからばかりでなく、保 電美のうべからばかりでなく、保 電美のうべからばかりでなく、保 観察さしては軽々市常局に解散か を館の所数をするさいふこさは智 か高か魅らぬがで直に聴じて果れる を館の所数をするさいふこさは智 か高か寒らぬでで直に聴じて果れる を館の所数をするさいふこさは智 か高か寒らぬでで直に聴じて果れる ででする場合は市の社會器にお願ひ を館の所数をするさいふこさは智 か高か寒らぬでで直に聴じて果れる ででする場合は市の社會器にお願ひ を館の所数をするさいふこさは智 か高か寒らぬでででではいて思ふ、市 ででする。 をのうべ、非然なの際明は現在でも近 をのうべ、からばかりでなく、保 のででする場合は市の社會器にお願ひ をのうべたが、高一諸

繼續や懇談

警備上由々しき問題

石井大連署長の話

早速滿鐵當局心

紅倉課長は語

の増設燈

按分せねばなるまい

長濱市社會課長談

山の

一合理な經費の 交出を整理の方針

入澤滿鐵社宅管理課主任談

消す處か殖や して頂きたい 八連行二等往復切符で 上野驛で詐欺未遂

東北支線の眞瀧驛で紛失した

備充乘車券を悪用

差し出し酸を学

お記算してみると傾分五百餘國の たが とがなくおまけに同職の二三等院 一人が養病したから旅 道神光乗車第百枚づく同じく往復 がか中止したいが料金摘取した受 道神光乗車第百枚づく同じく往復 がか しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう はい ない こう はい ない こう はい ない こう はい こう にい こう はい こう にい こう にい

バップ

外島行き定郷織字佐丸ではこれらされ出した、二十九日出戦の長山

会 「大阪三十日餐」三十日午前七時会が「大阪三十日餐」三十日餐」三十日午前七時会の御聖徳を偲び奉り大阪城地に 登り後年天下を映聴せる豊公の概 でんとり天王寺を經 でんとり天王寺を経

間川 合せ 中の電話を塗み 間川 合せ 中の電話を塗み で勝手に大連まで書き込む補充場体な で勝手に大連まで書き込む補充場体な で勝手に大連まで書き込む補充場体な しまつた れてるる、更に角珍しい新手の大ち昨年五月楽瀧縣を献になった元。

會は三十日午後二時からヤマトホ大連婦人タイムス社のダンス座談 ダンス座談會 野藥局 総性を見坐し工場の活動に駅乗の を 大銀にて新聞を 大銀にて新聞を 大銀にて新聞を はまりまき、大銀にて新聞

まにて神戸出戦本州の地に名奏を情でいる。一路歌府に配ったと、 見學版一行九十二名は打揃って三 見學版一行九十二名は打揃って三 の総窓にも支験なく無事が忘の 大連強生高等女學校 十日年後三時学内家献路の矢島丸 が大きないた。 かつゝ一路歌府に配った 滿鐵の祝賀式

一だが中産階級

斷 然然

好評なる弊店の

門會、餘奥、管絃樂、合唱、舞 観の歌合唱、會社の萬藏三唱、 が が は り表彰報告、表彰狀授奥、滿 が は り表彰報告、表彰状授奥、滿 #分から社員似樂部大食堂にて會 #分から社員似樂部大食堂にて會 社際樂館始記念破響式遊に社員表 社際樂館方のが観察式遊に社員表 なだが一人二十元から三十元 を持らしてゐる を持らしてゐる

女性の胸に秘られた

日露戰爭餘聞

拓大の脇光三氏記念碑の 除幕式に参列して物

部へ煙館同業工會の組織を出 煙館の多いのも驚くが最近回

でつてぬるが、マサカ路像証さ 他の路線証を養行し一枚一元で が出来ない、そこで公安局は一 部書の表面には「〇街〇號〇〇

是非人へヒヤカシ旁御來店お願ひ致します>特に本年は御ヒーキのおつとめとして>炯出しもの澤山あります

日日日

三日

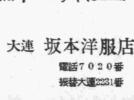
間

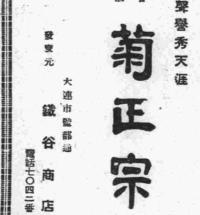
裏口を二人掏らる

直ちに深部に吸收され、清爽 直ちに深部に吸收され、清爽 入浴の後、皮膚を乾かし、指 肩疑り 田邊商店 8 401

んそく治療 思切たる見切品を以て失端の優秀品を以て 際松尾紅り仙庵堂







生産丸が入港 北陸丸が入港

失火を奇貨の

保險金詐欺

かれてより大阪の歌が優秀を贈る 大手観が経育然の歌歌の北陸丸 が、同概は東深、山脈・陽東・ か十一時間電子大沽より初の葉を見せ か十一時間電子大沽、大連間を贈る が、同様は東深、山脈・陽東・ が、同様は東深、山脈・陽東・ が、同様は東深、山脈・陽東・ が、同様は東深、山脈・陽東・ で突破して平常は物・ を見せ

を観弾せんさ

神明高女に建設

二萬五千圓を投じて

婦人の修養機關にあてる

本建の立派なもので先う二階には約 市内では目下會員だけでも千六百 地震の立派なもので先う二階には約 市内では目下會員だけでも千六百 海鹿の立派なもので先う二階には約 市内では目下會員だけでも千六百 海鹿の立場を対している。 慰安映畵日 即原は無事軍任 小包便は

一大隊へ四三七名) 今の中に

松林見學團

大阪に到着 海洋島には内地より遠征の捕鯨戯の検索の映響が高く響く……既に も排鯨の映響が高く響く……既に

電話六七三八番

聲譽秀天涯

社編輯局內運動部宛申込みのこと (選手監督名明記すること)を添へ本 いた。 より本社樓上會議室に於て開催 主催 四月二日午後四時三十分 臨時傭兵又は一時的俱樂 中央公園滿俱球場 洲日

本人の常智者ではないかで目下 傷害罪で 三名起訴

速記者暴行事件

を相手の選擇を誤ら

辨天天親 ポース 子

白うキ蒲う さて さくイ焼井 人前廿五錢

隨意

入院

醫學博士 森本辨之助大連市大山通三越降了

電話五三七〇

of oil.

ノド

ビョウ

界各國

本耳鼻咽喉科

る行 数花油 す物条 鯉 の 開

渍

!! 春

8 にクッニクビ

本各地名産 フルーツ、ソルトでは、一切がの野手や野外の(お茶の野手や野外の)となるでは、一切のかり、カボののでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのが、大きなのが、大きない。 (氣持のよい絶好の飲料) ٢

東京風菓子謹製 7

酒 珍 食 物 00 8 九九

鈴木京梁吳服店 電話三の九の掛

但馬

町

R

を全子氏が参列して 世九日午後十一時ごろ沙戸口蝦場 では、世七尺。 健康でもつて今か した際、出口の洗練にまされて市 な興味をもつて今か した際、出口の洗練にまざれて市 が世七尺。 健康で 出口の洗練にまざれて市 で は、世七尺。 健康で 出口の洗練にまざれて市 で は、世七尺。 健康で 出口の洗練にまざれて市 で は、 世七尺。 健康で 出口の洗練にまざれて市 で が 世七尺。 健康で 出口の洗練にまざれて市 の か で は、 間 もなく 附近に 居合せた の か で 日本で で が で で の か で 日本で で の か で 日本で 下 の で で で が で と で で で が で と で で が 、 連載

門五應士の昏厥質 申會期 込 方 法場日 關東

州野球大會

四月十九日から開始

交通巡捕が 衝突

ふ港橋で

主將會議 部團體は認めず

電電 テルで開催、西田同社長の開會の ・ と 長の家庭ダンス機・一次の ・ と 長の家庭ダンスの ・ と と し て の と に し て の と に し て の

電車京三十日数割まる十八日衆職 院連記者鈴木中平氏を職打原書し た政友會院外職大野繁、保崎校、 た政友會院外職大野繁、保崎校、 れ公明に附せらる、事さなつた 退職社員表彰 滿繼辨願

軍手 卸現賣金

電話四四五七番

200

